



平成 26 年 4 月 17 日

各 位

会社名 電源開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 雅良  
(コード: 9513、東証第一部)  
問合せ先 秘書広報部広報室 課長 北風 正男  
(TEL. 03-3546-2211)

## 松浦火力発電所 2 号機での定期点検中の事故について (第 2 報)

当社の松浦火力発電所 2 号機 (以下「松浦 2 号機」) の低圧タービンロータ落下事故について、復旧に向けた取組みをお知らせいたします。

### 記

#### 1. 復旧に向けた取組み

平成 26 年 3 月 28 日に、定期点検中の松浦 2 号機の低圧タービンロータが落下し損傷する事故がありました (同日お知らせ済み)。現在、事故原因の特定を進めるとともに、早期の発電再開に向け以下の取組みを行っています。

なお、復旧時期は現時点では未定です。

##### (1) 低圧タービンロータの検査

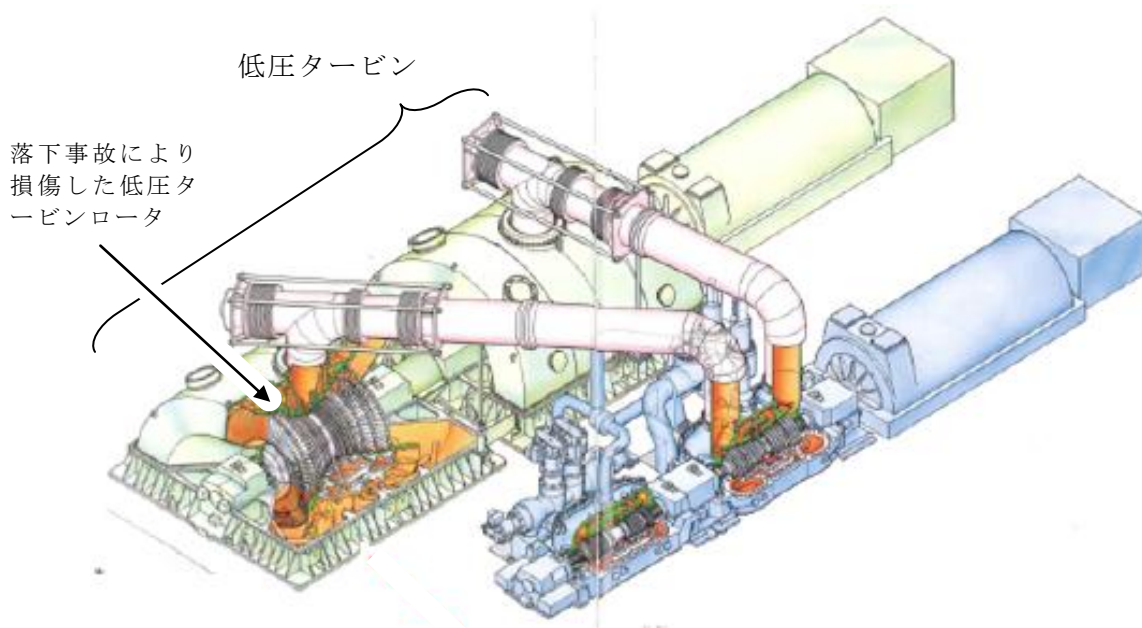
損傷した低圧タービンロータの再使用の可否等を判断するために、製作メーカーの工場で精密検査を行っています。再使用による定格出力での本格復旧の可否、可能である場合の発電再開時期は、本年 5 月末に判明する見込みです。

##### (2) 低圧タービンロータの新規製作

損傷した低圧タービンロータの再使用が困難な場合に備え、(1)と並行して低圧タービンロータの新規製作を開始しています。新規製作品により本格復旧する場合、現時点では平成 27 年 12 月となる見込みです。

##### (3) 仮復旧の検討

早期の復旧に向け、本格復旧を待たず可能な限りの出力を確保する方策として、部分負荷での仮復旧をあわせて検討しています。その実現可否、可能である場合の発電可能出力や発電再開時期は、本年 5 月末に判明する見込みです。



【松浦火力発電所 2号機 タービン・発電機 鳥瞰図】



【損傷した低圧タービンロータ】

## 2. 対応体制

社長を本部長とする全社大の対策本部を設置し、早期復旧および原因究明に向け取り組んでいます。また、原因究明と再発防止については、社外の有識者の方々を含めた委員会を設置し、その意見・検証を取り入れ対応に万全を期してまいります。

## 3. 今後の見通し

業績に与える影響につきましては調査中であり、判明次第お知らせいたします。

## 4. その他

本取組みの状況については、本日開催の経済産業省の電力需給検証小委員会に報告いたします。

以 上